

【第5回アフリカ開発会議サイドイベント】

アフリカ稲作振興のための共同体 (CARD)

—アフリカにおける食料安全と農業開発に対する革新的な取り組み—

国際協力機構 (JICA) は、6月3日、横浜インターコンチネンタルホテルにて、アフリカ稲作振興のための共同体 (以下、CARD) をテーマにセミナーを開催しました。ブルキナファソ国農業大臣の他、世界銀行、アフリカ緑の革命のための同盟 (AGRA)、国際稲作研究所 (IRRI)、アフリカ開発のための新パートナーシップ (NEPAD) を共同議長へ迎え、150名を超える関係者が参加しました。JICA からは黒川理事が共同議長を務め、アフリカにおける稲作振興の現状とアフリカにおける稲作振興の将来への展望について議論しました。



2008年に開催された TICAD IV を契機に、10年間でサブサハラ地域におけるコメ生産量倍増 (粗ベースで年間1,400万トンから2,800万トン) を目標に開始された CARD イニシアティブが、今年に中間年を迎えるにあたり、本サイドイベントは、CARD 前半5年間の活動を振り返ると共に、今後5年間の方向性を広く関係者と共有することを目的に開催されました。また、今後の更なるアフリカ農業セクターの発展に必要な民間投資の促進について、民間セクターからその経験を共有すると共に、政府に求められる役割について焦点が当てられました。

本サイドイベントでは、まず JICA から CARD 事務局に派遣中の里山企画調査員より、CARD 前半の総括及び後半の活動方針について発表があり、①CARD 対象23カ国において各国農業省のオーナーシップのもと、国家稲作振興戦略が策定されたこと、②今後は国家稲作振興戦略に基づき、バリューチェーン全体を意識した事業計画の実施が求められること、③その際には官民連携と民間投資の促進が必須であること、などが報告されました。政策研究大学院大学の犬塚教授からは、「アフリカにおける緑の革命の可能性」についての発表があり、域内4カ国 (ガーナ、モザンビーク、タンザニア、ウガンダ) において実施されたコメ生産性と栽培方法に関する調査結果に基づき、いくつかの灌漑地域においてはすでに「緑の革命」と呼べる高い収量が達成されつつあり、地域の特性に応じた高収量品種・肥料・農業機械、そして適切な栽培技術の導入の必要性が強調されました。アフリカ各国政府を代表して登壇したブルキナファソ国のゾングナラ農業大臣は、ブルキナファソ国で開発が進むバグレ成長回廊や G8 食糧安全保障及び栄養のためのニューアライアンスに関連する取り組みを紹介しながら、農業セクターにおけるコメの位置付けは食料安全保障のみならず各国において大多数を占める小規模農家の生計向上という観点からも、その重要性は一環して高まっているという認識を示しました。また、官民連携や民間投資の事業紹介として南タンザニア農業開発回廊のキレンガ氏及びシンガポールに本社を拠点とした投資会社であるダクストン社のシェーリ氏より、小規模農家、政府、そして民間の3者間における相互利益が達成されてこそ持続的な事業実施が可能になることが強調され、各国政府に対し、民間からの投資を更に促進するため、土地登記や税制など、必要な投資環境の整備に対する要望が出されました。さらに、ガーナの輸入事業者組合代表

【第5回アフリカ開発会議サイドイベント】

のテテ氏、新農林社代表取締役社長の岸田氏から、中小規模ビジネス、農業機械化の重要性について紹介がありました。

共同議長サマリーでは、各国農業省のオーナーシップを尊重したCARDの取り組みが高く評価されると共に、今後国家稲作振興戦略が当該国農業政策の投資計画の一部として、官民連携と民間投資を促進する形で事業化されることへの期待が示されました。JICAは、今後とも稲作振興を通じたアフリカにおける食料安全保障への貢献と、小規模農家への生計向上、そして持続的な農業開発を支える人材育成への支援を行っていきます。

■本イベントの登壇者

【共同議長】

- ・セベリン・コデリッチ、世界銀行セクターマネージャー
- ・黒川恒男 国際協力機構理事
- ・マフマ・ゾングラナ ブルキナファソ農業食料安全保障省大臣
- ・ジェーン・カルク アフリカ緑の革命のための同盟総裁
- ・ロバート・ジグラール 国際稲研究所所長
- ・マーティン・ブワリア 包括的アフリカ農業開発プログラム・アフリカ開発のための新パートナーシップ代表

【講演者】

- ・マフマ・ゾングラナ ブルキナファソ農業食料安全保障省大臣
- ・大塚 啓二郎 政策研究大学院大学教授
- ・デズモンド・シェーリ ダクストン資産管理会社最高投資責任者
- ・アマーティ・テテ ガーナ農業輸入業者組合代表
- ・岸田義典 株式会社新農林社代表取締役社長
- ・ジェフリー・イスラエル・キレンガ タンザニア南部農業成長回廊 経営最高責任者

【コーディネーター】

- ・里山 隆徳 CARD事務局（JICA企画調査員）